

『としま環境だより』第13号

令和3年6月15日発行号

本メールは豊島区メールマガジンにご登録いただいたお客様に配信しています。このアドレスは配信専用です。イベントについては、感染拡大防止の対策を講じた上での実施を予定していますが、中止になる可能性もありますので、ご理解・ご協力の程よろしくお願いたします。

<もくじ>

1. 生きもの発見情報を大募集！「としま生きものさがし2021」
2. プールのヤゴ救出作戦～学校プールは生きものがいっぱい！～
3. 生物多様性ってなんだろう

豊島区は「ゼロカーボンシティ」を宣言しました！

6月1日の広報としま特集号はもうご覧になりましたか。地球温暖化対策のためにできることを紹介していますので、まずはちょっとしたことから始めてみましょう！！

.....

夏は生きものが活発になる季節。

まとまった緑が少ない豊島区内でも、身近なところでたくさんの生きものが暮らしています！

.....

1. 生きもの発見情報を大募集！「としま生きものさがし2021」

.....

みなさん一人ひとりが「生きもの調査員」になって、区内の自然に触れて生きものを探して調べてみませんか。

参加方法はかんたん。調査ガイドで紹介されている生きものを区内で発見したら、レポート用紙に記入して報告していただくだけです。

みなさんの「生きものを見つけた！」という発見情報を大募集しています。また、生きものの写真が撮れたらぜひ一緒に送ってください。

生きもの発見レポート用紙をご提出いただいた方全員にささやかなプレゼントをご用意しております。

みなさんの生きもの発見レポートをお待ちしております！

※生きものさがしをなぜおこなうの？

区民のみなさん自身で調査することで、区内の自然環境に興味や親しみを持っていただき

たいと考えています。

また、昆虫や鳥などを毎年探すことで、生きものがどこにどのくらいいるかの変化を知ることができ、生物の多様性を保つための重要なデータになります。

※6/26（土）より7/22（木）まで、中央図書館にて「としま生きものさがし」の特集展示を行います。生きものさがしに役立つガイド本から生物多様性のことまで、幅広いジャンルの本をご紹介します。調査ガイドも併せて配布しているのでお立ち寄りの際はぜひご覧ください。

◆実施期間

令和3年6月1日～9月30日

※生きもの発見レポート用紙の提出は、令和3年10月15日まで受け付けています。

※下記メールアドレスへ送付していただくこともできます。

◆調査ガイドはこちらからダウンロードできます

<https://www.city.toshima.lg.jp/148/machizukuri/shizen/event/2104161531.html>

【問い合わせ】

豊島区環境政策課 環境計画グループ

電話：03-3981-1597 FAX：03-3980-5134 Eメール：A0029180@city.toshima.lg.jp

2. プールのヤゴ救出作戦～学校プールは生きものがいっぱい！～

プールにヤゴがいるって知っていましたか。

河川や池など水辺環境が少ない豊島区では、一年中水を張っている学校のプールがヤゴなどの昆虫たちの貴重なすみかになっています。プールの授業が始まる前に小さな命が流されないために行うのが、「ヤゴ救出作戦」。

今年は、多くの学校でプールにいる生きものや、ヤゴの育て方などの授業を行いました。今回はそんな「ヤゴ救出作戦」を紹介するニュースレターを発行しましたので、ぜひご覧ください！

* ニュースレターの中身を少しだけ紹介します！

【問題】 プールにいる生きものクイズ～この漢字「蜻蛉」はなんて読むでしょう？

【答え】 ニュースレターでぜひ確認してみてください。

* 「ヤゴ救出作戦」については、こちらの区ホームページで紹介しています。

ニュースレターもダウンロードできます

<https://www.city.toshima.lg.jp/149/machizukuri/shizen/kyoiku/2105251644.html>

【問い合わせ】

豊島区環境政策課 事業グループ

電話：03-3981-2771 FAX：03-3980-5134 Eメール：A0029180@city.toshima.lg.jp

.....

3. 生物多様性ってなんだろう

.....

生物多様性とは、地球上の生きものがバラエティに富んでいること、複雑で多様な生態系そのものを示す言葉です。

○なぜ多様性が必要なの？

全ての生きものは互いに支え合って、つながり合って生きています。

たとえば、ある虫が絶滅したとします。すると、それを食べていた小鳥が生きていけなくなり、小鳥を餌とした猛禽類も生きていけなくなります。虫の死骸や鳥の糞を栄養としていた植物も失われるかもしれません。

○生物多様性による恵み

- ・暮らしに必要な水、木材、繊維
- ・豊かな土壌やそこで育まれる食べ物
- ・海や山などで楽しむレジャーや観光

そのほかにも生物多様性による豊かな自然が、私たちのいのちと暮らしを支えています。生物多様性を知るためにも、まずは身近な生きものを探してみませんか。生きものを知ることが生物多様性を守る第一歩にもなります！

【問い合わせ】

豊島区環境政策課 事業グループ

電話：03-3981-2771 FAX：03-3980-5134 Eメール：A0029180@city.toshima.lg.jp

最後までお読みいただきありがとうございました。

「としま環境だより」のバックナンバーは以下のアドレスでご覧いただけます。

<http://www.city.toshima.lg.jp/149/1912131411merumaga.html>

メールマガジンの配信先アドレスを変更する場合は、旧アドレスで配信停止をした後、新

アドレスで登録してください。

発行：豊島区 環境清掃部

メール A0029180@city.toshima.lg.jp

豊島区ホームページ <http://www.city.toshima.lg.jp/>

Copyright (C) 豊島区 All rights reserved

掲載記事の無断転載を固く禁じます

※利用者情報の変更・解除はコチラ

<https://service.sugumail.com/toshima/m/u/i/09e4e0f7a49bded1eec25979e680f4f9>